

<b>カルブチレート粒剤</b> <b>バックアップ粒剤</b>	<b>取扱メーカー：</b> 協友アグリ、丸善薬品  <b>原体メーカー：</b> エス・ディー・エス
<b>成分：</b> カルブチレート〔尿素系〕……………4.0%	<b>性状：</b> 類白色細粒 <b>毒性：</b> 普通物 <b>消防法：</b> —

### 【品目特性】……………

- 非選択性で、一年生雑草は勿論、多年生の強害雑草（ササ、ススキ、セイタカアワダチソウなど）にも優れた効果がある。
- 効果の発現は遅効的で3週間以上かかる。
- 優れた持続効果（約4～6カ月）があり、年1回の散布で十分である。
- 手まきで処理できる。
- 雑草の生育初期に使用できる。
- 草木を非選択的に枯らすので、有用植物のない宅地造成地、駐車場などの空地、工場敷地、タンクヤード、パイプラインなどの雑草防除に適している。
- 有効成分の特性は参考資料の「有効成分特性一覧表」を参照。

### 【使用上のポイント】……………

- 対象雑草木の土壌表面に、時期を失しないように均一に散布する。
- 散布量は1ha当り120kgを基準とし、雑草木の繁茂の程度に応じて適宜増減する。
- 落葉低木に使用する場合、樹高1.5m以下の時期に使用する。大きな切株からの萌芽及び常緑かん木が優占する場所での使用はさける。
- 降雪地帯では落葉雑かん木への散布は、融雪後速やかに行う。
- 造林地（地ごしらえ）に使用する場合、植栽は翌春以降に行う。
- 空中散布で使用する場合は、ヘリコプター用粒剤散布装置によって散布する。
- 本剤は遅効性なので効果の発現までに時間を要するが、再散布はしない。

### 【薬効・薬害等の注意】……………

- ひのきの下刈用として使用し、その他の造林地（すぎなど）には、薬害を生じるおそれがあるので使用しない。
- 急斜地での使用は降雨などで散布剤が下方に流れ、下の有用作物に被害を及ぼすおそれがあるのでさける。
- 適用外作物（稲、有用畑作物など）への薬害などの注意は「薬害注意事項解説」を参照。

### 【安全対策上の注意】……………

- 水源池などに本剤が飛散・流入しないよう十分に注意する。
- 共通注意事項6、街路・公園・堤とう等で使用する場合は注意事項を参照。
- 空中散布の際は、共通注意事項の2. 空中散布及び無人航空機（無人ヘリコプター等）による散布・滴下に関する注意事項を参照。
- カブレやすい体質の人は取扱いに十分注意。
- 藻類に影響を及ぼすおそれがあるので、使用時は注意。



【適用と使用方法】 .....

作物名	適用場所	適用雑草名	使用時期	10 a 当り 使用量	使用方法	本剤及びカルブチレート を含む農薬の総使用回数
ひ の き	造 林 地 (下刈り)	落葉雑かん木 一年生雑草及び 多年生雑草	新葉展開前～展 開初期雑かん木 (3～4月)	12kg	全面 土壌散布 空中散布	1 回
			5～7月		全面 土壌散布 空中散布	
す ぎ ひ の き とどまつ	造 林 地 (地ごしらえ)	ササ	4～5月上旬 (北海道は6月)		全面 土壌散布	
す ぎ ひ の き		ウラジロ コシダ	5～7月			
樹 木 等	公園, 堤とう, 駐車場, 道路, 運 動 場, 宅地, のり面, 鉄 道 等	一年生雑草	雑草生育初期	10～20kg	植栽地を 除く樹木 等の周辺 地に全面 土壌散布	2 回以内
		多年生雑草		20～30kg		